

# 洛北算額 先月の解答・解説

## 2022年3月の問題

2つの関数  $f(x)$  と  $g(x)$  について、 $f(g(x))$  という関数を考えることがあります。  
たとえば  $f(x) = x^2 + 2x + 3$  ,  $g(x) = x^2 + 4x + 5$  の場合は

$$\begin{aligned} f(g(x)) &= \{g(x)\}^2 + 2g(x) + 3 \\ &= (x^2 + 4x + 5)^2 + 2(x^2 + 4x + 5) + 3 \\ &= x^4 + 8x^3 + 28x^2 + 48x + 38 \end{aligned}$$

です。次の問いに答えてください。

(1)

2つの2次関数  $f(x)$  と  $g(x)$  をうまく選んで、  
方程式  $f(g(x)) = 0$  の解が  $x = 1, 2, 3, 4$  となるようにしてください。

(2)

3つの2次関数  $f(x)$ ,  $g(x)$ ,  $h(x)$  をどのように選んでも、  
方程式  $f(g(h(x))) = 0$  の解は  $x = 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8$  にはならないことを証明してください。

(3)

3つの2次関数  $f(x)$ ,  $g(x)$ ,  $h(x)$  をうまく選んで、  
方程式  $f(g(h(x))) = 0$  が8つの異なる自然数解を持ち、その和が最小になるようにしてください。

# 解説

$f(g(x))$ は合成関数といって数学 III の内容ですが、そこまで難しいわけではなく、どちらかといえば数学 II の「複素数と方程式」に関連する問題でした。

(1)  $f(x)$ と $g(x)$ が二次関数なら、 $f(g(x))$ は四次関数です。 $x = 1, 2, 3, 4$ を解とする四次方程式は

$$a(x-1)(x-2)(x-3)(x-4) = 0$$

以外にはありません ( $a$ は定数)。 $f(x)$ を2倍, 3倍, ... すると $f(g(x))$ も2倍, 3倍, ...になるので、 $f(x)$ のかわりに $\frac{1}{a}f(x)$ を考えることで $a = 1$ であるとしてよいです。

したがって問題は「 $f(g(x)) = (x-1)(x-2)(x-3)(x-4)$ となる二次関数 $f(x), g(x)$ があるか？」になります。右辺を計算すると

$$\begin{aligned}(x-1)(x-2)(x-3)(x-4) &= \{(x-1)(x-4)\}\{(x-2)(x-3)\} \\ &= (x^2 - 5x + 4)(x^2 - 5x + 6) \\ &= \{(x^2 - 5x) + 4\}\{(x^2 - 5x) + 6\} \\ &= (x^2 - 5x)^2 + 10(x^2 - 5x) + 24\end{aligned}$$

となるので、 $f(x) = x^2 + 10x + 24$ ,  $g(x) = (x^2 - 5x)$ とすれば

$$f(g(x)) = g(x)^2 + 10g(x) + 24 = (x-1)(x-2)(x-3)(x-4)$$

であり、目的のものがみつかりました。

ここで、答えは他にもあることに注意してください。

例えば $g(x) = x^2 - 5x + 4$ とすることもできて、その場合は $f(x) = x^2 + 2x$ になります。様々な答えが考えられますが、結局のところ $f(x) = (x+a)(x+a+2)$ ,  $g(x) = x^2 - 5x + 4 - a$ の形になるはずですよ。

(2)

(1)と同様の考察をすると、(2)は次のような問題と言い換えられます。

問題(2)の言い換え

$$\begin{aligned}f(g(h(x))) &= (x-1)(x-2)(x-3)(x-4)(x-5)(x-6)(x-7)(x-8) \\ &\text{となる二次関数}f(x), g(x), h(x)\text{があるか?}\end{aligned}$$

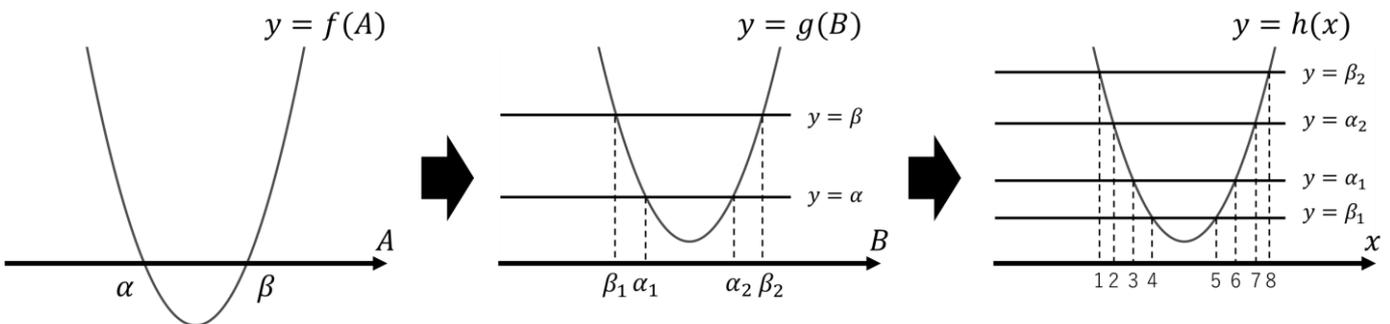
(1)では、 $(x-1)(x-2)(x-3)(x-4)$ を $(x-1)(x-4)$ と $(x-2)(x-3)$ にわけて展開することで $x^2 - 5x$ という重要なパーツを見つけることができました。(2)ではどうでしょう？

ひとまず(1)と同様に端から順にペアにしていくと

$$\begin{aligned} & (x-1)(x-2)(x-3)(x-4)(x-5)(x-6)(x-7)(x-8) \\ &= \{(x-1)(x-8)\}\{(x-2)(x-7)\}\{(x-3)(x-6)\}\{(x-4)(x-5)\} \\ &= (x^2-9x+8)(x^2-9x+14)(x^2-9x+18)(x^2-9x+20) \quad \dots\dots(*) \end{aligned}$$

$x^2-9x$ を $B$ とおくと $(B+8)(B+14)(B+18)(B+20)$ となりここからさらに(1)と同様の操作をしたいのですが、どのような組み合わせでもうまくいきません。 $x^2-9x+8$ など別のものを $B$ とおいてもダメだし、実は別の方法でもうまくいきません。証明してみましょう。

- $g(h(x)) = A$ とおくと方程式 $f(g(h(x))) = 0$ は $g(A) = 0$ となり、これは $A$ についての2次方程式であるから解を2つもつ。解を $A = \alpha, \beta$  ( $\alpha \leq \beta$ ) とする。
- $h(x) = B$ とおくと、方程式 $f(g(h(x))) = 0$ は「 $g(B) = \alpha$ または $g(B) = \beta$ 」となる。これは $B$ についての2次方程式であるから解を2つずつもつ。それぞれの解を $B = \alpha_1, \alpha_2, \beta_1, \beta_2$  ( $\beta_1 \leq \alpha_1 \leq \alpha_2 \leq \beta_2$ ) とする。
- $h(x) = ax^2 + bx + c$  (つまり $B = ax^2 + bx + c$ )とおくと、方程式 $f(g(h(x))) = 0$ は「 $ax^2 + bx + c = \beta_2$ 」「 $ax^2 + bx + c = \alpha_2$ 」「 $ax^2 + bx + c = \alpha_1$ 」「 $ax^2 + bx + c = \beta_1$ 」の4つの2次方程式に分解できて、二次関数のグラフが線対称であることから、条件を満たす $f(x), g(x), h(x)$ が存在すれば、それぞれの解が「 $x = 4, 5$ 」「 $x = 3, 6$ 」「 $x = 2, 7$ 」「 $x = 1, 8$ 」となる。



- これまでの話を総合すると、

$$\begin{aligned} h(1) &= h(8) = \beta_2 \quad \dots\dots① \\ h(2) &= h(7) = \alpha_2 \quad \dots\dots② \\ h(3) &= h(6) = \alpha_1 \quad \dots\dots③ \\ h(4) &= h(5) = \beta_1 \quad \dots\dots④ \end{aligned}$$

となる実数 $\alpha_1, \alpha_2, \beta_1, \beta_2$ があり、二次関数 $y = g(B)$ が線対称であることから

$$\alpha_1 - \beta_1 = \beta_2 - \alpha_2 \quad \dots\dots⑤$$

である。

- ⑤から $h(3) - h(4) = h(1) - h(2)$ であり、さらに $h(x) = ax^2 + bx + c$ から

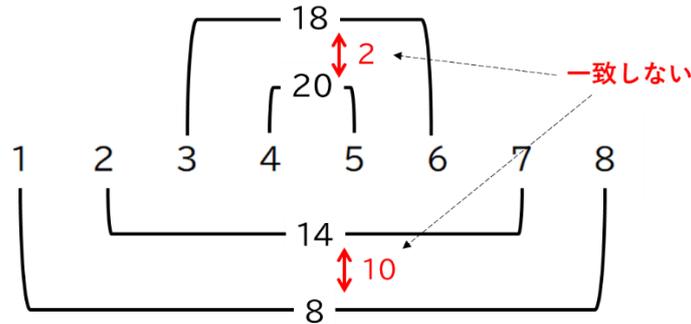
$$(9a + 3b + c) - (16a + 4b + c) = (a + b + c) - (4a + 2b + c)$$

となり、整理すると $a = 0$ となる。これは $h(x)$ が二次関数であることに矛盾する。

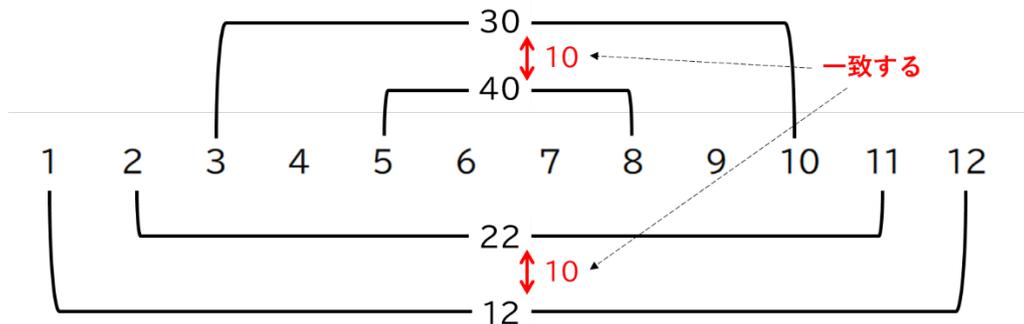
ちょっと長くなりましたが、言っていることはシンプルです。つまり前ページの最初の式(\*)に出てくる数「8, 14, 18, 20」が線対称にならんでいないといけないのですね。ここに対称性がないせいで、二次関数  $g(x)$  のもつ対称性に矛盾するのです。けっこうおもしろい問題ではないでしょうか。

(3)

1 から 8 を並べるのでは、積を線対称にできませんでした。



したがって、1 から 9 を並べる、1 から 10 を並べる、…と順に試していったうまくいく場所をさがします。今回は 1 ~ 12 でうまくいきました。



実際、 $f(x) = x^2 + 1140x + 316800$ ,  $g(x) = x^2 + 52x$ ,  $h(x) = x^2 - 13x$  とすると

$$\begin{aligned}
 f(g(h(x))) &= \{g(h(x))\}^2 + 1140g(h(x)) + 316800 \\
 &= (g(h(x)) + 480)(g(h(x)) + 660) \\
 &= (h(x)^2 + 52h(x) + 480)(h(x)^2 + 52h(x) + 660) \\
 &= (h(x) + 12)(h(x) + 40)(h(x) + 22)(h(x) + 30) \\
 &= (x^2 - 13x + 12)(x^2 - 13x + 40)(x^2 - 13x + 22)(x^2 - 13x + 30) \\
 &= (x - 1)(x - 12)(x - 5)(x - 8)(x - 2)(x - 11)(x - 3)(x - 10)
 \end{aligned}$$

となり、解は  $x = 1, 2, 3, 5, 8, 10, 11, 12$  です (これが最小)。

これまで様々な問題をだしてきましたが、洛北高校の SSH 指定 (第 4 期→第 5 期) にともない内容を改変するため、いったん出題を停止しようと思います。これからも不定期に問題を出したりしたいところですが、どうなるかはわかりません。解答の送付などご協力いただいた方々、ありがとうございました。